

## 「保育」の戦後史

幼稚園・保育所の普及とその地域差

●著=松島のり子

より良い「保育」の機会をもたらすための保育施設の普及を考察！

▶推薦=湯川嘉津美

480ページ/本体価格=6,600円  
NDC376.121 / 幼児・初等・中等教育  
2015年5月刊/ISBN978-4-86617-131-9



#幼稚園-日本-歴史-昭和後期 #保育所-日本-歴史-昭和後期

## 教育史研究の最前線II

創立60周年記念

●編=教育史学会

学会創立60周年の記念出版。気鋭の研究者25名による最新の教育史研究の動向や課題を提示する教育史研究の入門書第2弾。

320ページ/本体価格=2,750円  
NDC372/教育史・事情  
2018年5月刊/ISBN978-4-86617-128-9



#教育-歴史

## 戦後 夜間中学校の歴史

学齢超過者の教育を受ける権利をめぐる

●著=大多和雅絵

15歳を過ぎてでもなお、「学びなおしたい」生徒と、応援者たちを通じて、その歴史的経緯と意義を考察。

▶推薦=勝野正章

368ページ/本体価格=3,300円  
NDC376.31/幼児・初等・中等教育  
2017年6月刊/ISBN978-4-86617-113-5



#夜間中学-歴史-1945-

## ヤヌシュ・コルチャックの教育実践

子どもの権利を保障する施設養育の模索

●著=大澤亜里

「子どもの権利」という概念の先駆者=ヤヌシュ・コルチャック。残された記録や書物から、氏の教育実践を詳細に検証。

276ページ/本体価格=4,620円  
NDC369.43/社会福祉  
2022年2月刊/ISBN978-4-86617-162-3



#児童養護、孤児院、子どもの権利、ホロコースト、ポーランド、ユダヤ人

## 総力戦体制下の〈教育科学研究会〉

生活教育とカリキュラムの再編成

●著=金智恩

1930年代、子どものための教育とは何かを問うた教育科学研究会の理論の全容を解明する。

▶推薦=大島宏

364ページ/本体価格=5,280円  
NDC372.106/教育史・事情  
2020年7月刊/ISBN978-4-86617-102-9



#日本-教育-歴史-昭和前期 #教育制度-日本-歴史-昭和前期 #教育科学研究会

## 戦後日本の道徳教育の成立

修身科の廃止から「道徳」の特設まで

●著=佟占新

近年の道徳の教科化をめぐる議論の原点ともいえる、1945年から1959年における道徳教育の成立過程を考察。

▶推薦=倉石一郎

224ページ/本体価格=4,620円  
NDC371.6/教育学、教育思想  
2019年2月刊/ISBN978-4-86617-106-7



#道徳教育-日本-歴史-昭和後期 #天野貞祐, 1884-1980 #内藤善三郎, 1912-1986 #科学研究費補助金(日本学術振興会)

## 占領下沖縄の学校教育

沖縄の社会科成立過程にみる教育制度・教科書・教育課程

●著=萩原真美

占領初期におい最大の課題であった「復興」は、学校教育によっていかに成し遂げられたのか。

▶推薦=藤澤健一

526ページ/本体価格=8,800円  
NDC372.199/教育史・事情  
2021年1月刊/ISBN978-4-86617-130-2



#教育制度-沖縄県-歴史-1945-1972 #公民教育-沖縄県-歴史-1945-1972 #歴史教育-沖縄県-歴史-1945-1972 #地理教育-沖縄県-歴史-1945-1972

## 戦後教員養成改革と「教養教育」

●著=山崎奈々絵

戦後の教員養成改革の実態を、教養教育の変遷から丁寧に検証し描き出した労作。

▶推薦=船寄俊雄

290ページ/本体価格=5,720円  
NDC373.7/教育政策、教育制度、教育行財政  
2017年1月刊/ISBN978-4-86617-099-2



#教員養成-日本-歴史-1945-1952 #科学研究費補助金(日本学術振興会)